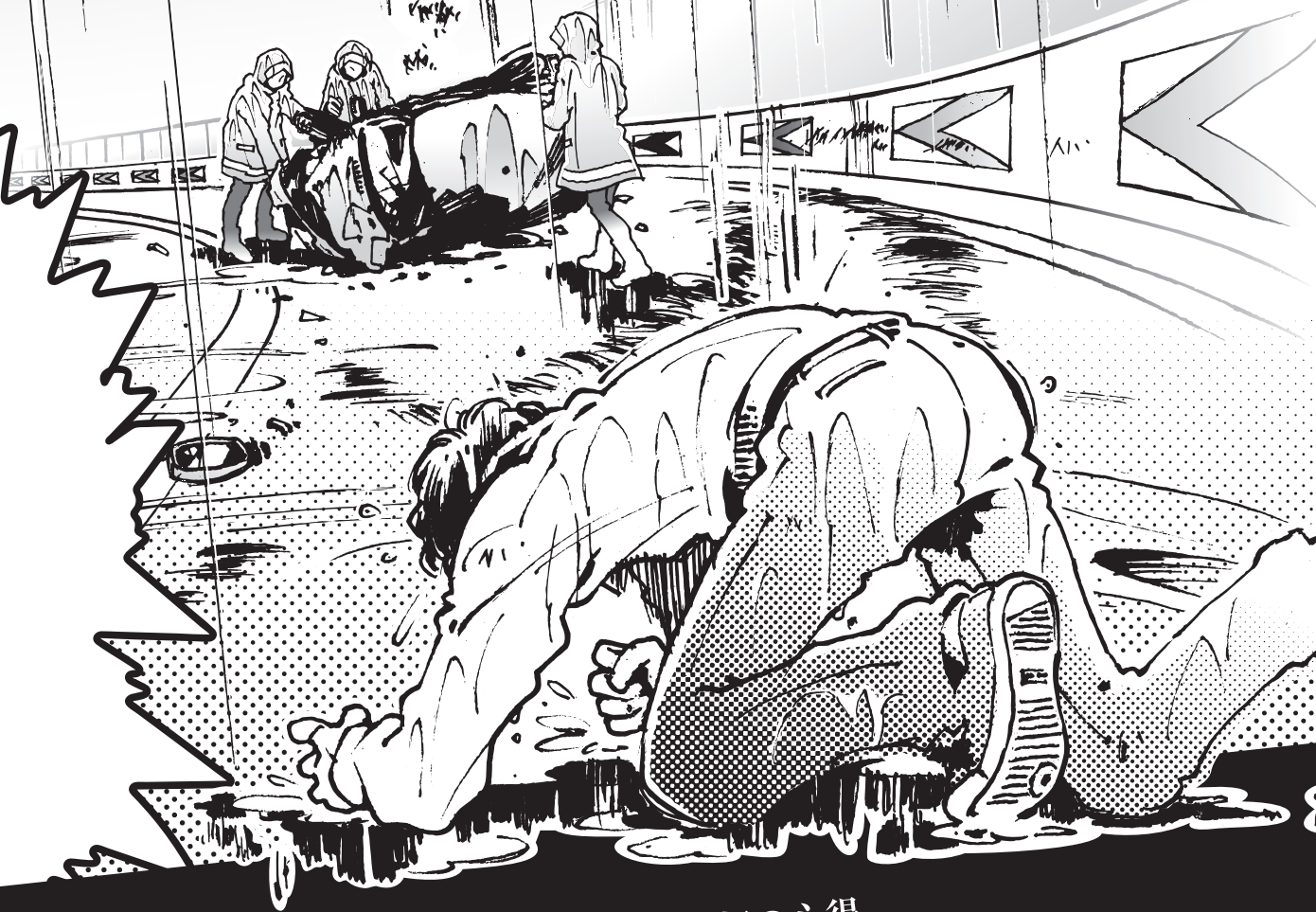


…いつもなら
曲がれたんだっ！

4倍！！

雨の日は事故が

曲がれたんだよお…



安全運転の心得

カーブ手前で減速

早めのワイパー

車間距離を十分にとる

首都高ドライバースサイト



雨の日に事故が多発しています

<https://www.shutoko.jp/use/safety/driver/rain/>

首都高
雨天時
事故多発注意！！

首都高速道路株式会社

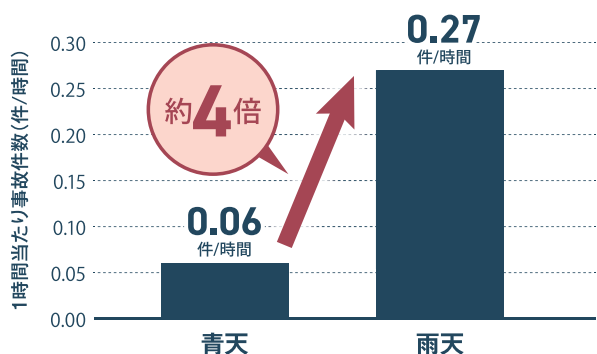
首都高では雨天時に死傷事故が多発しています！

雨天時は青天時と比べ、死傷事故4倍・施設接触事故7倍

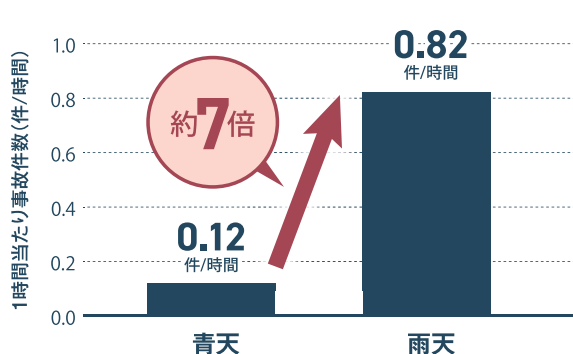
雨の日の運転は視界が悪くなり、また路面が滑りやすく、制動距離（ブレーキ開始から所定の速度に達するまでの距離）も伸びるなど思わぬ交通事故に繋がることがあります。

雨天時以外に比べ、雨天時の1時間あたりの死傷事故件数は約4倍となっています。また、1時間あたりの施設接触事故件数も雨天時以外の約7倍発生しています。

死傷事故件数の比較



施設接触事故件数の比較



※首都高調べ(2022年度実績)

雨天時の運転は、より一層の注意が必要です。

雨の降りはじめは、一般的に路面が滑りやすくなりますので一層の注意が必要です。また、路面だけでなくブレーキ装置も濡れて効きが悪くなることもあり、制動距離が伸びる傾向にあります。

以下のことに十分注意して安全運転を心がけてください。



カーブ手前で減速

制限速度を守り、カーブの手前では十分に減速してください。



早めにワイパーを作動

早めにワイパーを作動させ視界を確保しましょう。



車間距離を十分にする

車間距離を十分に取し、早めのやさしいブレーキを心がけましょう。